

情報セキュリティ基本方針

HYUGA PRIMARY CARE 株式会社（以下、「当社」という。）は、情報の適切な管理が重要な経営課題であることを認識し、当社の企業活動において入手および知り得た情報ならびに当社が業務上保有する全ての情報（以下、「情報資産」という。）を各種脅威から守り、企業としての社会的使命を果たすため、「情報セキュリティポリシー」として本基本方針を定め、関係者全員で以下の取り組みを実施いたします。

1. 情報セキュリティ管理体制の構築

当社は、経営陣を中心として情報セキュリティ管理体制を整え、全社的な組織体制により適切な情報資産のセキュリティ対策の維持、向上の取り組みを行うものとします。

2. 情報セキュリティに関する内部規程の整備

本基本方針に基づいた内部規程や規則を整備し、情報資産全般の取り扱いについて明確な方針を示すとともに、適切な管理体制を確立します。

3. 監査体制の整備・充実

当社は、業務の遂行において情報セキュリティに関する法令および各種社内規程等が有効に機能しているかを定期的かつ必要性に応じて情報セキュリティ監査を実施し、必要に応じた適切な是正措置を講じることにより、情報セキュリティの確保に努めます。

4. 適切な情報セキュリティ対策

当社は、業務上取り扱う当社および顧客等の情報資産のセキュリティ対策には万全を期すものとし、紛失、破壊、改ざん及び漏えい等のリスクの未然防止に最優先にて取り組みます。

5. 情報セキュリティリテラシーの向上

当社は、全従業員に対して情報セキュリティリテラシーの向上を図るとともに情報資産の適切な管理を実行するための教育・啓蒙を継続的に行います。

6. 継続的改善の実施

当社は、技術の進歩や業務環境の変化等も考慮し、定期的に情報資産のリスク評価を行い、情報資産の機密性・完全性・可用性の確保に努めます。

7. 法令・規範の遵守

当社は、情報セキュリティに適用される法令、国が定める指針、その他社会的規範を遵守します。

8. 違反者に対する罰則

当社は、情報セキュリティに適用される法令、本ポリシーその他情報セキュリティに関して策定された社内規程に対する違反者に対し、当該違反の程度に応じて、懲戒処分その他の適切かつ厳格な措置をとるものとします。

2019年3月25日

HYUGA PRIMARY CARE 株式会社

代表取締役 黒木 哲史